

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 31-13	指定年月日・指定番号	令和元年8月2日 管 -161	所在地	名古屋市千種区富士見台一丁目21番の一部		
調製・訂正年月日		令和元年8月2日（令和元年8月23日指定解除）					
形質変更時届出管理区域の概況		更地			面積	296.46㎡	
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R1.6.27	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社フィールド・パートナーズ	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
	R1.6.27	R1.8.1	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削除去）		土地所有者	有・無	分別等処理
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市千種区富士見台一丁目21番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成31年1月16日、2月21日～22日、2月24日、3月6日～7日
- 3 調査結果
表1-1、表1-2、表2-1、表2-2、表3のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1-1 土壌調査（混合・土壌溶出量）

単位：mg/L

項目	No.1、No.2、No.3、No.4、No.5	基準
クロロエチレン	<0.0002	0.002以下
四塩化炭素	<0.0002	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.001	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	0.04以下
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	0.002以下
ジクロロメタン	<0.001	0.02以下
テトラクロロエチレン	<0.0005	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	0.006以下
トリクロロエチレン	<0.001	0.03以下
ベンゼン	<0.001	0.01以下
カドミウム及びその化合物	<0.001	0.01以下
六価クロム化合物	<0.005	0.05以下
シアン化合物	<0.1	検出されないこと
水銀及びその化合物	<0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	<0.0005	検出されないこと
セレン及びその化合物	<0.002	0.01以下
鉛及びその化合物	<0.005	0.01以下
砒素及びその化合物	<0.005	0.01以下
ふっ素及びその化合物	1.1	0.8以下
ほう素及びその化合物	<0.1	1以下
シマジン	<0.0003	0.003以下
チウラム	<0.0006	0.006以下
チオベンカルブ	<0.002	0.02以下
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	検出されないこと
有機りん化合物	<0.1	検出されないこと

※ 網掛けは、基準不適合を示す。

※ <は定量下限値未満を示す。

表1-2 土壌調査（混合・土壌含有量）

単位：mg/kg

項目	No.1、No.2、No.3、No.4、No.5	基準
ふっ素及びその化合物	<100	4000

※ <は定量下限値未満を示す。

表2-1 土壌調査（個別・土壌溶出量）

単位：mg/L

項目	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	基準
ふっ素及びその化合物	0.65	<0.08	1.0	0.49	0.35	0.8以下

※網掛けは、基準不適合を示す。

※「<」は定量下限値未満を示す。

表2-2 土壌調査（個別・土壌溶出量）

単位：mg/L

項目	A1-1	A1-2	A1-3	A1-4	A1-5	A1-6	基準
ふっ素及びその化合物	0.41	0.43	0.35	0.73	0.30	0.29	0.8以下

項目	A1-7	A1-8	A1-9	A2-1	A2-2	A2-3	基準
ふっ素及びその化合物	0.36	0.35	0.96	0.56	0.61	0.78	0.8以下

項目	A2-4	A2-5	A2-6	A2-7	A2-8	A2-9	基準
ふっ素及びその化合物	0.52	0.12	0.21	0.46	0.18	0.64	0.8以下

項目	B1-1	B1-2	B1-3	B1-4	B1-5	B1-6	基準
ふっ素及びその化合物	0.40	0.45	0.52	0.55	0.23	0.98	0.8以下

項目	B1-7	B1-8	B1-9	B2-1	B2-2	B2-3	基準
ふっ素及びその化合物	0.54	0.32	0.55	0.39	0.68	0.64	0.8以下

項目	B2-4	B2-5	B2-6	B2-7	B2-8	B2-9	基準
ふっ素及びその化合物	0.40	0.52	0.26	0.49	0.43	0.58	0.8以下

※網掛けは、基準不適合を示す。

表3 深度調査（土壌溶出量）

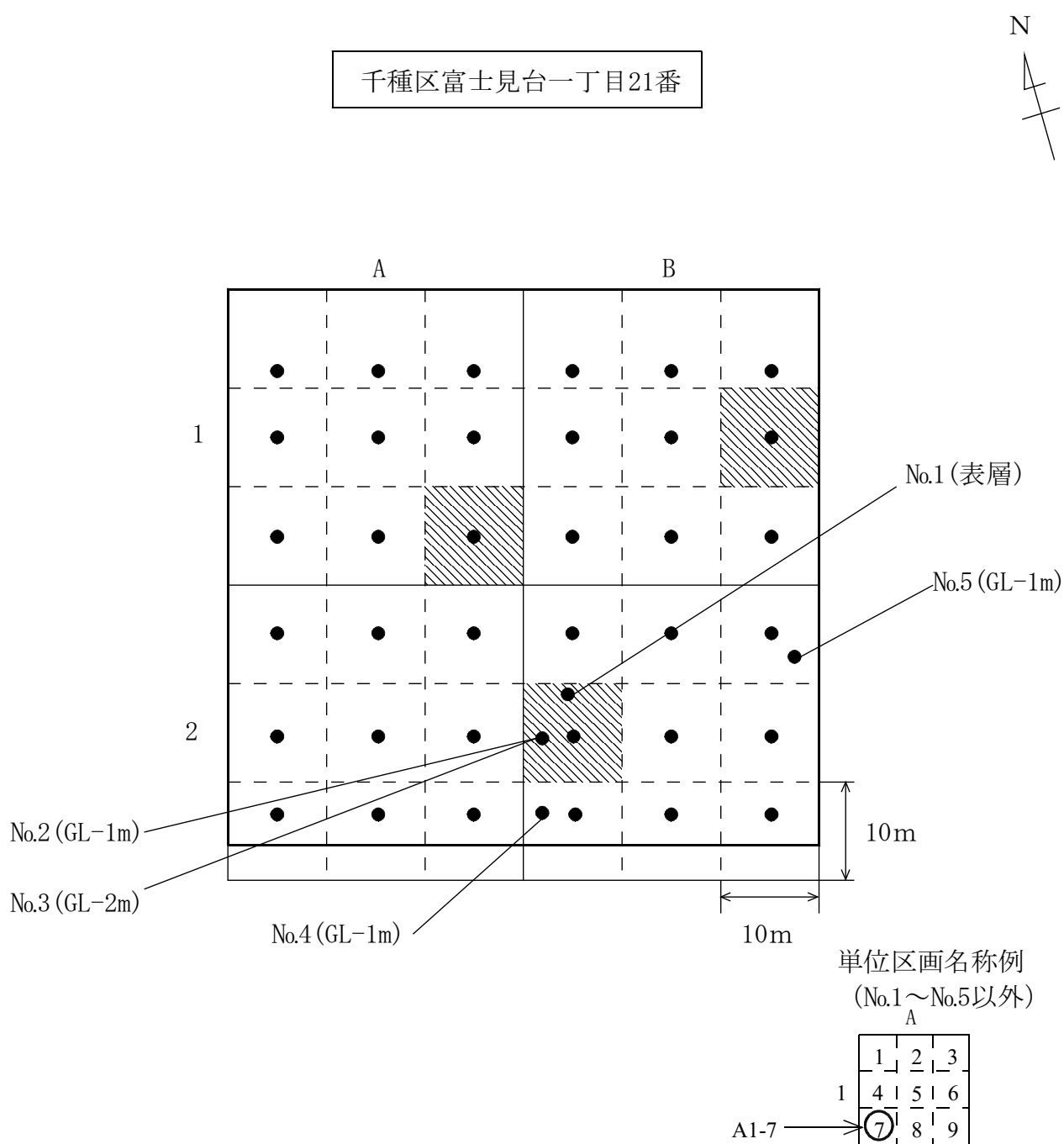
単位：mg/L

深度 (m)	A1-9	B1-6	B2-4
	ふっ素及びその化合物		
0.6	—	1.4	—
1.0	0.91	<0.08	—
1.5	<0.08	—	0.54
2.0	<0.08	<0.08	1.0
2.5	—	—	0.17
3.0	<0.08	—	0.44
4.0	—	—	<0.08
基準	0.8以下	0.8以下	0.8以下

※ 網掛けは、基準不適合を示す。

※ <は定量下限値未満を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地 (筆の全部)
- : 土壌試料採取位置
- : 形質変更時届出管理区域 (ふっ素及びその化合物 (土壌溶出量基準不適合))